令和7年度 尾道市立大学 芸術文化学部 美術学科 一般選抜後期日程 実技試験 ◎出題区分A,B,Cの中から一つを選択します。

実技区分A(デッサン) 木炭紙大画用紙

1日・6時間制作

1日・6時間制作

- ■問題 台に置かれた石膏像を鉛筆デッサンしなさい。
- ■モチーフ

パジャント

■条件

縦構図で描く場合は受験番号が右上に、横構図で描く場合は受験 番号が左上になるようにしてください。

■持参用具 鉛筆、消し具、ナイフ



実技区分A(彩色) 木炭紙大水張り画用紙

- ■問題 与えられたモチーフを自由に組み合わせて着彩写生しなさい。
- ■モチーフ
- フランスパン…1本 ・赤色包み紙…1枚 ・カゴ…1個
- •S&Bマスタード…1個 •サニーレタス…1個
- ・オレンジ…1個・キャンディー型チョコレート…5粒
- ■条件
- ・台紙(白)は描いても描かなくても構いません。
- ・横構図で描く場合は受験番号が右上に、縦構図で描く場合は 受験番号が左上になるようにしてください。
- ■持参用具 水彩絵具、水彩描画用具一式



実技区分B(デッサン)

MBM木炭紙

1日・6時間制作

- ■問題 モチーフを自由に組み合わせて描きなさい。
- ■モチーフ 粘土・針金・透明アクリル棒・アルミシート
- ■条件
- ・画面は縦横自由です。
- ・モチーフの選択は自由です。
- ・板と箱イスは、モチーフをセットするために自由に使っても良いです。
- ・周囲の迷惑になる事はしないでください。
- ・アルミシートの角に注意してください。
- ■持参用具 鉛筆または木炭(鉛筆と木炭の併用も可)、消し具、ナイフ



実技区分B(彩色)

F15号キャンバス

1日・6時間制作

- ■問題 「自画像」を自由に表現しなさい。
- ■モチーフ なし
- ■条件
- ・イーゼル、椅子、鏡のセットは自由です。
- 鏡は割ってはいけません。
- ・画面は縦横自由です。
- ・周囲の迷惑になる事はしないでください。
- ■持参用具 油絵具、油彩描画用具一式(筆洗油の使用は不可)

令和7年度 尾道市立大学 芸術文化学部 美術学科 一般選抜後期日程 実技試験 ⑥出題区分A,B,Cの中から一つを選択します。

実技区分C(デッサン)

B3画用ボード

1日・6時間制作

- ■問題 与えられたモチーフを画面構成してデッサンしなさい。
- ■モチーフ /卓上醤油・ふきん
- ■条件
- ・B3画用ボード全面を画面とし、用紙のタテ・ヨコは自由です。
- ・構成するモチーフの数は自由です。
- ・卓上醤油は開封してはいけません。
- ・モチーフ以外を描いてはいけません。
- ・A4のコピー用紙3枚は下描き用紙です。試験終了後は 持ち帰ってください。
- ・試験終了後、画面の上下が解るように用紙の裏側に大きく 上向きの↑を書いてください。
- ■持参用具 鉛筆、消し具、ナイフ



実技区分C(彩色)

B3ケントボード

1日・6時間制作

■問題

与えられたモチーフを画面構成して彩色表現しなさい。

- ■モチーフ /独楽・バラ
- ■条件
- ・B3画用ボード全面を画面とし、用紙のタテ・ヨコは自由です。
- ・構成するモチーフの数は自由です。
- モチーフ以外を描いてはいけません。
- ・A4のコピー用紙3枚は下描き用紙です。試験終了後は 持ち帰ってください。
- ・試験終了後、画面の上下が解るように用紙の裏側に大きく 上向きの↑を書いてください。
- ■持参用具 水性描画用具一式、定規、コンパス、製図用具一式



2025年度 芸術文化学部美術学科 実技試験 出題意図・評価基準について

一般選抜(後期日程)

1. A 区分

【デッサン】

〈出題意図〉

繊細で優しく細やかな表情を持つパジャントを的確に表現し光線や空間を感じさせる描写力をみる。

〈評価基準〉

構図が適切に配置され全体のプロポーションや形が正確に合っているか、光の方向性を感じさせ、石膏像の量感、質感、三次元空間が表現できているか。

【彩色】

〈出題意図〉

与えられたモチーフを効果的に配置し、色、質感や形態の違いを的確な描写により魅力的に表現し、かつ自然に見える空間が表現できているかを見る。高さのない色の似た大きなモチーフをいかに配置するか、小さいモチーフをどう画面に入れていくか見る。

〈評価基準〉

構図を考慮し、モチーフが適切に配置されているか。台に置かれている状況を意識して、空間を描写ができているか。モチーフを観察し、形態や色の美しさ、質感の違いなどが表現できているか。パンとカゴの大きさと色の似た二つのもの、さらに大きさの似たレタスを加えどう配置するか。そしてそこにまた色彩の強いパンの包み紙や小さなチョコレートやマスタードを効果的に配置できるか。完成に時間を要するやや難易度の高い出題のため完成度も重要。

2. B区分

【デッサン】

〈出題意図〉

デッサンを通じ、配布物の魅力を自らの感性で探しているかを問う。

〈評価基準〉

- ・配付物を本人の資質や感性に基づいて観察できているか。
- ・配布物の自由な組み合わせによって生まれる新鮮な気づき、発見が表現されているか。
- ・出題内容に自分の感性で向き合っているか。

【彩色】

〈出題意図〉

自分の内面や外面を自らの感性で捉え、彩色表現できているかを問う。

〈評価基準〉

- ・自分自身を本人の資質や感性に基づいて観察できているか。
- ・描画材の特性を活かした表現ができているか。
- ・出題内容に自分の感性で向き合っているか。

3. C区分

【デッサン】

〈出題意図・評価基準〉

問題文を理解し、与えられたモチーフをよく観察した上で、構成によってモチーフの魅力 的な形やイメージが引き出されているか。

【彩色】

〈出題意図・評価基準〉

問題文を理解し、与えられたモチーフをよく観察した上で、色彩と構成によってモチーフの魅力的な形やイメージが引き出されているか。

合格者作品【後期日程】

A区分



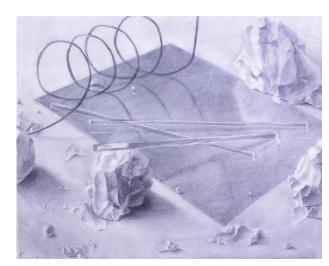
デッサン

彩色



彩色

B区分





C区分



彩色

